

福井コンピュータ株式会社

(証券コード:9790)

平成23年3月期決算説明資料

2011年5月

- 1--業績の概況
- 2--経営指標の推移(連結)
- 3--経営指標の推移(単体)
- 4--セグメント情報①－事業の種類別・売上
- 5--セグメント情報②－事業の種類別・損益
- 6--平成23年度見込(連結)
- 7--平成23年度見込(単体)
- 8--1株当たり配当額の推移
- 9--連結貸借対照表(要旨)
- 10--連結損益計算書(要旨)
- 11--連結キャッシュフロー・計算書

【業績の概況】

增收増益決算 (営業利益は30.7%増)

《連結》

売上高 65.9億円 営業利益 6.3億円 経常利益 6.6億円 当期純利益 2.8億円

《単体》

売上高 64.8億円 営業利益 6.2億円 経常利益 6.4億円 当期純利益 2.8億円

《対前期》

売上高---連結で1.4億円の増加(前期比2.2%増)

営業利益---費用は前年と同程度であったことから、連結で1.5億円の増加

経常利益--- // // 1.3億円の増加

【経営指標の推移(連結)】

		平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	前期比
売上高	(億円)	63.9	64.5	65.9	1.4
営業利益	(億円)	-0.6	4.8	6.3	1.5
経常利益	(億円)	-0.8	5.3	6.6	1.3
当期純利益	(億円)	-3.8	2.3	2.8	0.5
純資産額	(億円)	52.6	55.5	57.2	1.7
総資産額	(億円)	70.3	77.6	79.2	1.6
有利子負債	(億円)	—	—	—	—
1株当たり純資産額	(円)	458.36	481.38	495.67	14.29
1株当たり当期純利益	(円)	-31.16	20.84	25.10	4.26
株価収益率	(倍)	—	15.1	16.9	1.8
株価	(円)	287	314	425	111

【経営指標の推移(単体)】

		平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	前期比
売上高	(億円)	63.5	63.6	64.8	1.2
営業利益	(億円)	-0.5	4.7	6.2	1.5
経常利益	(億円)	-0.7	5.2	6.4	1.2
当期純利益	(億円)	-4.8	2.3	2.8	0.5
純資産額	(億円)	52.6	55.2	56.8	1.6
総資産額	(億円)	70.3	76.9	78.5	1.6
1株当たり純資産額	(円)	458.58	481.22	495.18	13.96
1株当たり配当額	(円)	0	10	10	0
1株当たり当期純利益	(円)	-39.38	20.11	24.76	4.65
配当性向	(%)	—	49.7	40.4	—

【セグメント情報①－事業の種類別・売上】

単位：億円

	平成22年3月	平成23年3月	前期比
建築CADソフトウェア	32.0	35.3	3.3
測量CADソフトウェア	13.5	12.8	-0.7
土木CADソフトウェア	9.8	9.9	0.1
サポートサービス	4.2	3.9	-0.3
ハードウェア	2.3	2.0	-0.3
建設系CAD事業	61.9	64.1	2.2
ITソリューション事業	2.4	1.8	-0.6
その他の事業	0.1	0.0	-0.1
合計	64.5	65.9	1.4

【セグメント情報②—事業の種類別・損益】

単位:億円

	売上高	営業損益	
建設系CAD	64.1	10.8	<p>○建築CADソフトウェア —— 売上高は3,536百万円で、前年に比べ336百万円の増加。 長期優良住宅普及促進法や住宅エコポイント制度などの効果により、住宅着工戸数が前年より増加する中、昨年10月より省エネに関するコストや効果をシミュレーションする機能を追加した3次元建築設計システム「ARCHITRENDZ」のバージョンアップ版を発売し、ユーザーを中心にオプションプログラムの販売促進を図り売上が増加。</p> <p>○測量CADソフトウェア —— 売上高は1,287百万円で、前年に比べ65百万円の減少。 土地家屋調査士業に向けて、法務省が推進する新オンライン登記システムに対応した「TREND REGIC」を発売し売上が増加しましたが、公共事業削減の影響から主要販売先である測量業、コンサルタント業向けの売上が減少。</p> <p>○土木CADソフトウェア —— 売上高は990百万円で、前年に比べ3百万円の増加。 公共事業の削減による影響から新規売上が伸び悩みましたが、公共工事の総合評価落札方式、電子納品への対応など、業務効率への提案によりユーザーからの売上が増加</p>
ITソリューション	1.8	0.3	<p>報道機関向け出口調査システム「ワンクリックカウンタ」は、昨年7月の参議院議員選挙で全国的に幅広く利用されたものの、前年の衆議院議員総選挙の売上には及びませんでした。また、インターネット宿泊予約システムは、全国の観光協会への提案を中心に活動しましたが、大手ポータルサイトとの競合もあり、売上が減少。</p>
消去又は全社	-	-4.8	※ 消去又は全社---各セグメントに配賦不能な収益または費用
合計	65.9	6.3	

【平成23年度見込(連結)】

単位: 億円

	平成23年3月実績	平成24年3月見込	前期比
売上高	65.9	70.5	4.6
営業利益	6.3	7.0	0.7
経常利益	6.6	7.3	0.7
当期純利益	2.8	4.1	1.3

【CADソフトウェア事業】

建築CADソフトウェアでは、当社ユーザーに向けて前年に引き続き主力商品であります「ARCHITREND Z」のオプションプログラムを推奨していくとともに、CAD以外での業務支援として顧客管理、データ保管サービス、ホームページ作成などのシステム「TREND Net シリーズ」を提案してまいります。また、昨年7月に発売しましたBIM(Building Information Modeling)建築設計システム「GLOOBE」、S/RC造の施工図作成を支援するシステム「ARCHITREND Z 施工図エディション」の販売にも注力してまいります。次に測量CADソフトウェアでは、法務省が2月より新オンラインシステムを運用開始しておりますが、その新システムに対応しました土地家屋調査士事務支援システム「TREND REGIC 2012」の販売を促進します。また、土木CADソフトウェアでは、急速に普及が進む総合評価落札方式や情報化施工(ICT技術を活用し施工全体として生産性および品質の向上を目的とした生産システム)に対応した「EX-TREND 武蔵2011」を提案、販売してまいります。次期におきまして、建設系CAD事業ではユーザーニーズに合致した販売政策を実施し、収益向上に努めてまいります。

【ITソリューション事業】

統一地方選での出口調査システム「ワンクリックカウンタ」の拡販に注力してまいります。また宿泊予約システムの販売強化を図るとともに、新たなSaaS型製品の開発販売を進めてまいります。

【平成23年度見込(単体)】

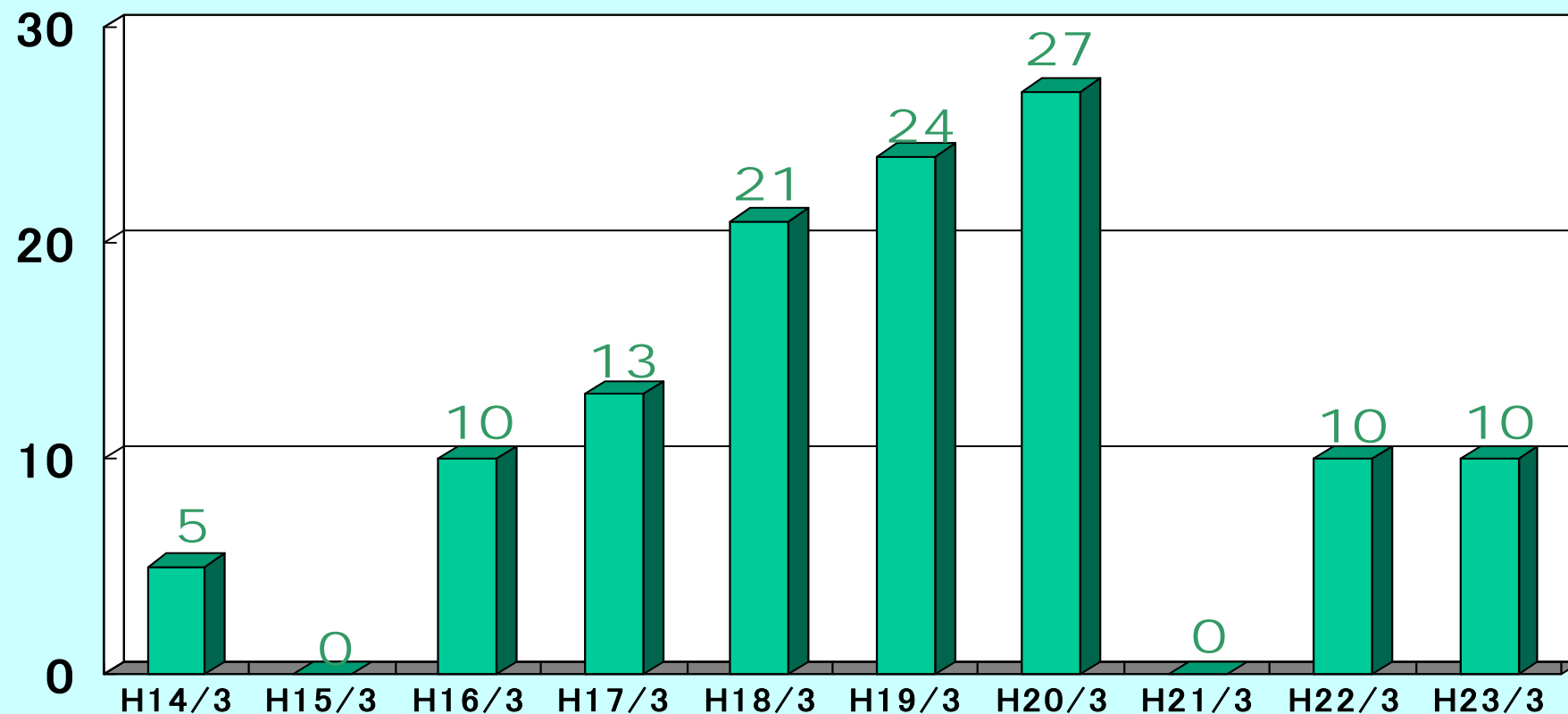
		平成23年3月実績	平成24年3月見込	前期比
売上高	(億円)	64.8	69.2	4.4
経常利益	(億円)	6.4	7.2	0.8
当期純利益	(億円)	2.8	4.1	1.3
1株当たり配当額	(円)	10	15	5
1株当たり当期純利益	(円)	24.76	35.86	11.10
配当性向	(%)	40.4	41.8	-

2012(平成24)年3月期の年間配当額は、目標配当性向を40%以上(単体)とし、15円(中間配当 0円、期末配当 15円)を予想しております。

【1株当たりの配当額の推移】

当社は、2005年11月より、「安定的かつ継続的な利益還元」から「配当性向を重視した業績連動」型に配当政策を変更し、目標配当性向を40%以上(単体)といたしております。

したがって、当期末の配当は10円を予定しております。



【連結貸借対照表(要旨)】 単位:億円

	H21/3	H22/3	H23/3	前期比		H21/3	H22/3	H23/3	前期比
資産の部					負債の部				
流動資産	21.6	32.9	38.3	5.4	流動負債	16.2	20.4	21.4	1.0
現金及び預金	8.2	17.4	21.2	3.8	固定負債	1.4	1.6	0.6	△1.0
受取手形及び売掛金	10.0	12.3	14.1	1.8	負債合計	17.7	22.1	22.0	△0.1
その他	3.4	3.1	3.0	△0.1	純資産の部				
固定資産	48.7	44.7	40.9	△3.8	株主資本	53.2	55.6	57.4	1.8
有形固定資産	30.6	31.2	30.2	△1.0	評価・換算差額等	△0.6	△0.3	△0.4	△0.1
無形固定資産	1.3	1.1	1.0	△0.1	少数株主持分	-	0.2	0.2	0.0
投資その他の資産	16.7	12.3	9.7	△2.6	純資産合計	52.6	55.5	57.2	1.7
資産合計	70.3	77.6	79.2	1.6	負債純資産合計	70.3	77.6	79.2	1.6

【連結損益計算書(要旨)】 単位:億円

	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	前期比
売上高	63.9	64.5	65.9	1.4
売上原価	15.2	12.9	12.4	△0.5
売上総利益	48.6	51.6	53.5	1.9
販売費及び一般管理費	49.3	46.7	47.1	0.4
営業利益(△は損失)	△0.6	4.8	6.3	1.5
営業外収益	0.5	0.5	0.3	△0.2
営業外費用	0.7	0.0	0.0	0.0
経常利益(△は損失)	△0.8	5.3	6.6	1.2
特別損失	2.8	0.7	1.6	0.1
税金等調整前当期純利益(△は損失)	△3.7	4.6	4.9	0.3
法人税等	0.1	2.2	2.0	△0.2
当期純利益(△は損失)	△3.8	2.3	2.8	0.5

【連結キャッシュフロー計算書】 単位:億円

	H22/3	H23/3	前期比		H22/3	H23/3	前期比
税金等調整前四半期純利益	4.6	4.9	0.3	定期預金の預入による支出	△8.2	△9.3	△0.5
減価償却費	2.7	1.9	△0.8	定期預金の払戻による収入	8.0	8.4	0.4
固定資産除却損	0.1	0.1	△0.0	有形固定資産の取得による支出	△0.1	△0.4	△0.3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0.0	0.0	0.0	無形固定資産の取得による支出	△0.2	△0.6	△0.4
賞与引当金の増減額(△は減少)	0.5	0.3	△0.2	投資有価証券の取得による支出	—	△0.0	△0.0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0.2	—	△0.2	投資有価証券の売却による収入	0.5	0.4	△0.1
受取利息及び受取配当金	△0.1	△0.1	0.0	子会社株式の取得による支出	△0.8	—	0.8
資産除去債務会計基準適用影響額	—	0.2	0.2	その他	0.6	0.5	△0.1
投資有価証券評価損益(△は益)	0.0	1.0	1.0	投資活動によるキャッシュ・フロー	△0.2	△1.0	△0.8
売上債権の増減額(△は増加)	△2.2	△1.8	0.4				
たな卸資産の増減額(△は増加)	0.3	0.0	△0.3				
仕入債務の増減額(△は減少)	△0.2	△0.0	0.2	短期借入金の純増減額(△は減少)	△0.3	—	0.3
未払金の増減額(△は減少)	0.2	△0.4	△0.6	長期借入金の返済による支出	△0.9	—	0.9
未払消費税等の増減額(△は減少)	0.5	△0.1	0.6	自己株式の取得による支出	△0.0	—	0.0
前受金の増減額(△は減少)	0.1	0.7	0.6	配当金の支払額	△0.0	△1.1	△1.1
その他	1.4	△0.3	△1.7	財務活動によるキャッシュ・フロー	△1.2	△1.1	0.1
小計	8.5	6.6	△1.9				
利息及び配当金の受取額	0.2	0.1	△0.1				
利息の支払額	△0.0	—	0.0	現金及び現金同等物に係る換算差額	△0.0	—	0.0
法人税等の支払額	△0.2	△1.7	△1.5	現金及び現金同等物増減額(△は減少)	6.9	2.8	△3.9
営業活動によるキャッシュ・フロー	8.4	5.0	△3.4	現金及び現金同等物の期首残高	4.9	11.8	6.9
				現金及び現金同等物の期末残高	11.8	14.7	2.9